

小学校第5学年 算数 調査票

() 組 () 番 氏名 ()

1 次の(1)から(3)の問題に答えましょう。

(1) ひとみさんとたろうさんは、 25×32 の計算のしかたについて話し合っています。



ひとみ
25 × 32の答えは、計算のきまりを使って考えたら、筆算をしなくても計算できるわ。



たろう
25 × 4がきりのよい計算になることを使ったら、筆算をしなくても計算できるね。

そこで、たろうさんは【たろうさんのノート】のように計算しました。アからウに当てはまる数をそれぞれ書きましょう。



たろう
【たろうさんのノート】

$$\begin{aligned} 25 \times 32 &= 25 \times (ア \times ウ) \\ &= (25 \times ア) \times ウ \\ &= 100 \times ア \\ &= ウ \end{aligned}$$

(2) たけしさんとさちこさんは、数のしくみについて、それぞれ下のよう発表しました。さちこさんが表した式のアからウに当てはまる数をそれぞれ書きましょう。



たけし
3776は、3000と700と70と6を合わせた数です。このことを式で表すと、 $3776 = 1000 \times 3 + 100 \times 7 + 10 \times 7 + 1 \times 6$ となります。



さちこ
2306を整数のときと同じように考えると、2と0.3と0.006を合わせた数だと言えるわね。このことを式で表すと、 $2306 = 1 \times ア + 1 \times 3 + ウ \times 6$ となります。

(3) 面積がおおよそ1a(アール)になるものを、次のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

ア たておおよそ60cm、横おおよそ80cmの新聞紙見開き1枚分の広さ

イ たておおよそ1m、横おおよそ4mの黒板の広さ

ウ たておおよそ9m、横おおよそ11mの教室の広さ

エ たておおよそ50m、横おおよそ100mの校庭の広さ

2 次の(1)から(4)の問題に答えましょう。

(1) $5.92 + 2.8$ を計算しましょう。

(2) $4.3 - 1.45$ を計算しましょう。

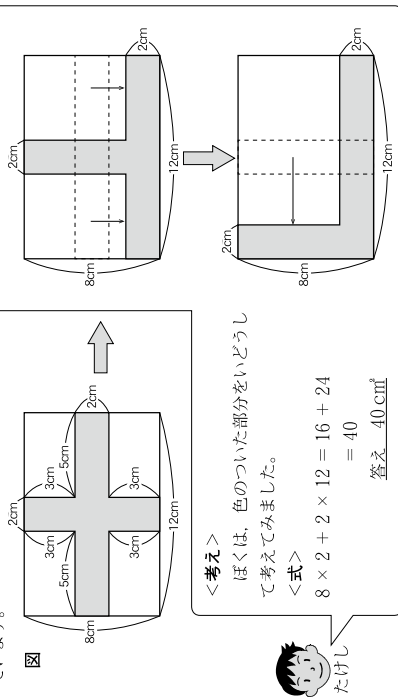
(3) 7.4×0.83 を計算しましょう。

(4) $5.6 \div 3$ を計算しましょう。(商は $\frac{1}{10}$ の位まで求め、あまりもだしててください。)

小算-1

小算-2

3 たけしさんとひとみさんは、下の図のような形の色のついた部分の面積を求めようとしています。



<考え>
 ぼくは、色のついた部分をいどうして考えてみました。
 <式>
 $8 \times 2 + 2 \times 12 = 16 + 24 = 40$
 答え 40 cm^2

たけし

色のついた部分をいどうした<考え>は、いいと思います。でも、たけしさんの<式>だと、正しい面積を求めることができないわ。

ひとみ

(問) 正しい面積を求める式と答えを書きましょう。

4 次の(1)と(2)の問題に答えましょう。

(1) たろうさんは、時計の長い針が20分で回る角度は何度になるかを、下のよう説明しました。7には当てはまる数を、1には当てはまる式を書きましょう。

時計の長い針は、15分で1直角(90°)回ります。
 このことを使って考えると、5分で回る角度は、°と分かります。
 だから、20分で回る角度を求める式は、1になります。

たろう

小算-3

(2) 小学生のたろうさんは、お母さんとバスに乗って、スーパーマーケットへ買い物に行きました。次の①と②の問題に答えましょう。

① バスに乗ると、バスの料金表に、下のよう書かれています。たろうさんのバスの料金は何円になるか、その答えを書きましょう。

子ども料金は、大人料金の半がくです。
 (子ども料金は、小学生までは、10円未満は切り上げです。)

スーパーマーケット前のバス停までだと、大人の料金は250円になるわよ。たろうの料金は何円になるか、分かるかしら。

お母さん

半がくは、料金が半分になることだね。
 大人料金を半がくにして、10円未満を切り上げることだから、ぼくは円はええわいよ。

たろう

② スーパーマーケットでたろうさんは、下の3つの商品を買おうとしています。

ボールペン 174円
 筆入れ 592円
 ノート 139円

ぼくは、3つの商品を買うのに、 $200 + 600 + 200 = 1000$ と考えるとみたよ。

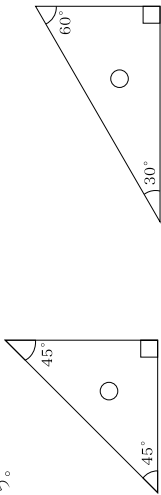
たろう

(問) たろうさんが、 $200 + 600 + 200 = 1000$ の式にしたわけを下のアからエまでの中から1つ選び、その記号を書きましょう。

- ア 約何百何十円になるかを知りたいから
- イ 3つの商品を合わせた正かくな金がくを知りたいから
- ウ おつりがいくらになるかを正かくに知りたいから
- エ お母さんからもらう金がくを知りたいから

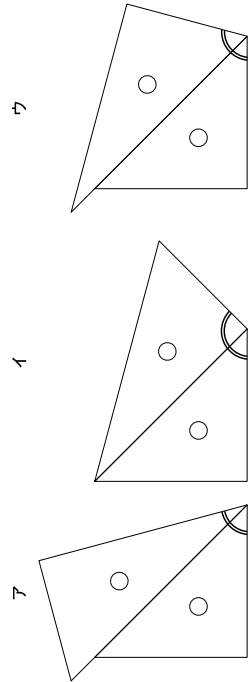
小算-4

5 1組の三角定規の角の大きさは下のようになっています。次の(1)と(2)の問題に答えましょう。

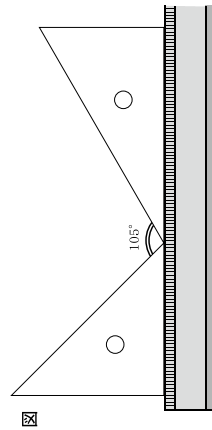


(1) たろうさんは、上の2つの三角定規を組み合わせて、角を作りました。たろうさんの考えた角の大きさを正しいものを、下のアからウまでの中から1つ選び、その記号を書きましょう。

たろう 印のついた部分が105° になります。



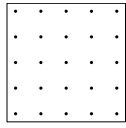
(2) ひとみさんは、☒のように三角形の2つの辺がまっすぐになるように直線定規の上の三角定規を置いて、105°が作れることを説明しています。☐に当てはまる式を書きましょう。



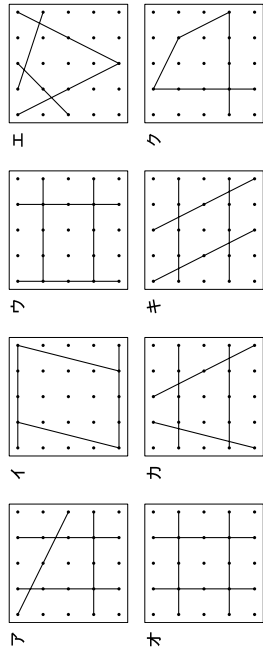
ひとみ 三角定規を☒のように置いても、105°を作れます。角の大きさを求める式は、☐ = 105° になります。

小算-5

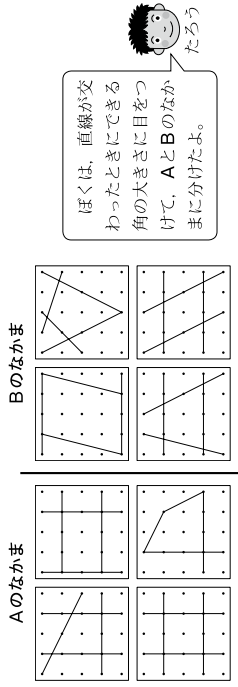
6 次の(1)と(2)の問題に答えましょう。



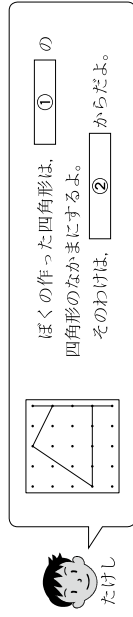
(1) 右のように、たてと横の間かくがすべて等しい点がかかれてあるカードがあります。点と点をむすぶ4本の直線をかいたときにできる四角形について、学級で考えを発表しました。



アからクのカードを、たろうさんはAとBのなかまに分けました。



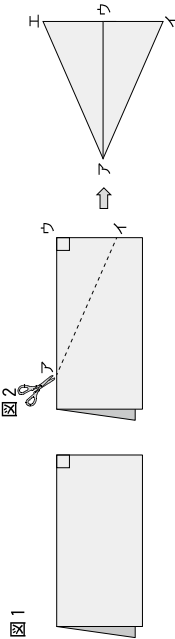
(問) たけしさんは自分が作った四角形を、たろうさんが分けたAとBのどちらかのなかまに分けようとしています。①にはAとBのどちらにするか、その記号を書きましょう。また、②には当てはまる言葉を書きましょう。



小算-6

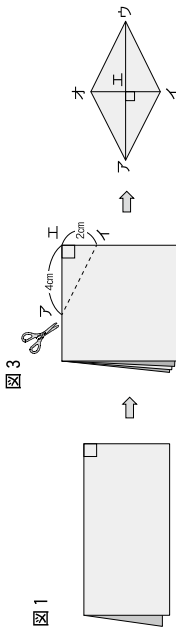
(2) ひとみさんたちは、図1のように正方形の折り紙を半分折り取って見ました。次の①と②の問題に答えましょう。

図2のように点アから点イに向かって点線のところまでまっすぐ切り取りました。



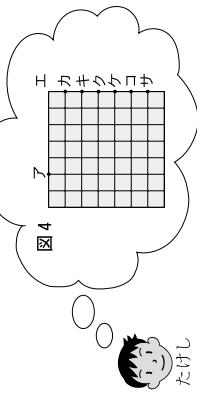
ひとみ
図2のように切り取った折り紙は、直角三角形アイウよ。これを広げてみると、二等辺三角形アイエができたわ。どうして二等辺三角形になるかというところ、はさみで切り取る時に辺アイと辺アエが重なって、2本の辺の長さが等しくなるからよ。

① 別の図1のような折り紙を使って、半分に折った折り紙をもう一度半分に折って正方形をつくり、図3のように点線のところまでまっすぐ切り取りました。切り取った折り紙を広げると、ひし形アイウオができました。ひとみさんは、どうしてひし形ができたのか、そのわけを説明しています。④と⑤に当てはまる言葉を書きましょう。



ひとみ
どうしてひし形になるかというところ、はさみで切り取る時に辺アイと④が全部重なって、⑤が等しくなるからよ。

② たけしさんは、図3のように折った折り紙をまっすぐに1回で切り取り、切り取った折り紙を広げるとき正方形になるようにしたいと考えました。図4の点アから切り始め、カ、キ、ク、ケ、コ、サのどの点に向かってまっすぐ切り取ればよいか、力からサまでの点の中から1つ選び、その記号を書きましょう。ただし、マス目のたてと横の長さは等しいものとします。

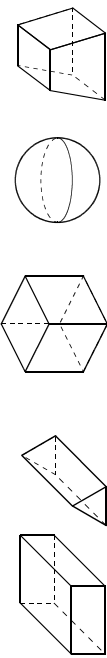


たけし

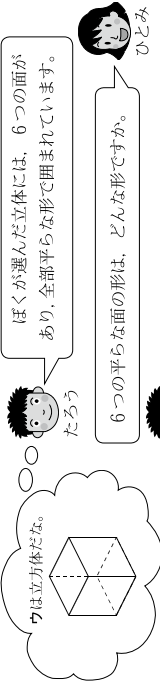
小算-7

7 下のアからオのようないろんな立体があります。次の(1)から(3)の問題に答えましょう。

ア ティッシュの箱
イ あめ玉が入っていた箱
ウ バレーボールがびったり入る箱
エ バレーボール
オ とび箱のようないろんな箱



(1) アからオまでのなかから、どの立体を選んでか当ててゲームをしています。たろうさんは、ウの立体のどんな特徴をヒントとして伝えているとよいか、に当てはまる言葉を書きましょう。



たろう
ぼくが選んだ立体には、6つの面があり、全部平らな形で囲まれています。

ひとみ
6つの平らな面の形は、どんな形ですか。

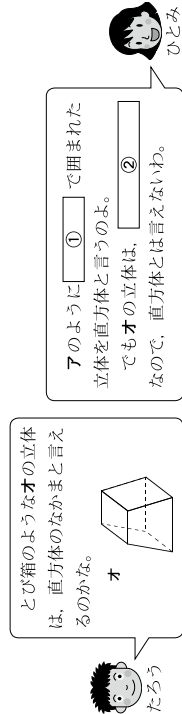
たろう
6つの面の形は、です。

ひとみ
選んだ立体はウですね。

(2) 下の図のように、十字に交わるようにウの立体にリボンをかけます。リボンの通るあとを展開図につづけてかきましょ。ただし、リボンのむすび目は考えないものとします。



(3) たろうさんとひとみさんが、オの立体について話し合っています。①と②に当てはまる言葉を書きましょう。



たろう
アのように立方体は、直方体のなかまと言えるのかな。オ

ひとみ
アのように立方体は、直方体と違うのよ。でもオの立方体は、なので、直方体とは言えないわ。

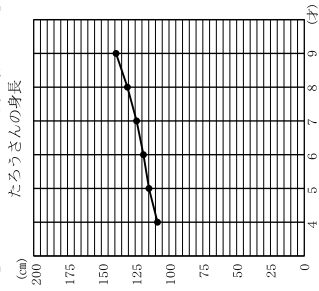
小算-8

- 8 たろうさんの身長の変わり方について、たろうさんとさちこさんは、それぞれ折れ線グラフに表しました。次の(1)と(2)の問題に答えましょう。

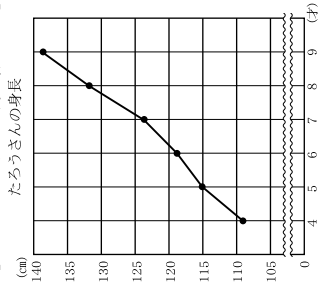
表 たろうさんの身長

年祝い(才)	4	5	6	7	8	9
身長(cm)	109	115	119	124	132	139

【たろうさんが表した折れ線グラフ】



【さちこさんが表した折れ線グラフ】



- (1) たろうさんは、【さちこさんが表した折れ線グラフ】を見て、気がついたことを話しています。①と②に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

さちこのグラフは、とちゅうをはぶいているので、1めもりのはばが①になっています。それから、さちこのグラフは、ぼくのグラフより線のかたむきが②になっていますので、ぼくのグラフより身長の変わり方が分りやすくなっています。

- (2) さちこさんは、自分の身長の変わり方とたろうさんの身長の変わり方を比べるため、右のように1つのグラフに表しました。さちこさんが、グラフを見て分かったことを話しています。③と④に当てはまる数を書きましょう。

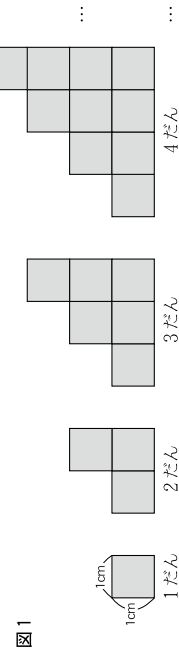
4才から9才までの身長のうちがい大きいのは、わたしたりたろうさんの方ね。たろうさんが、わたしの身長をおいこしたのは③才から④才のあいだだということに分かるわ。



さちこ

小算-9

- 9 1辺の長さが1cmの正方形の色紙を下の図1のようにならべていきます。たけしさんは、だんの数を1だん、2だん、3だん、4だん…とふやしていくときの、まわりの長さを調べ、変わり方を表にまとめました。



- (1) たけしさんは、だんの数とまわりの長さの表をつくり、下のように説明しました。表をもとに□に当てはまる数を書きましよう。



たけし

	+1	+1	+1	
だんの数(だん)	1	2	3	4
まわりの長さ(cm)	4	8	12	16

表から、「だんの数が1ふえると、まわりの長さが□ずつふえる」というきまりを見つけたよ。

- (2) さちこさんは、たけしさんと同じ表から、たけしさんとはちがうきまりを見つけました。表をもとに□に当てはまる式を書きましよう。



さちこ

	1	2	3	4
だんの数(だん)	1	2	3	4
まわりの長さ(cm)	4	8	12	16

たけしさんは、表の横の変わり方を目をつけたのね。わたしは、たての変わり方を目つけて、ちがうきまりを見つけたいわ。「だんの数の4倍が、まわりの長さの数になる」というきまりよ。
だんの数を△だん、まわりの長さを○cmとすると、△と○の関係は□という式になるわ。

- (3) さちこさんは、「だんの数の4倍が、まわりの長さの数になる」というきまりで、どうして4倍になるのか、そのわけを考えました。①には当てはまる言葉を書きましよう。また、②には当てはまる数を書きましよう。



さちこ

【さちこさんの考え】

たとえば、2だんのときを考えると…



図2の、へこんでいるところの正方形の1辺を←のようにいとうると、図3のように、1辺が2cmの正方形と考えることができるわ。こうすると、正方形の1辺の長さ①□が同じになるわ。このとき、まわりの長さは、正方形の1辺の長さ②□つ分なので、①□を4倍すると求めることができるよ。

小算-10